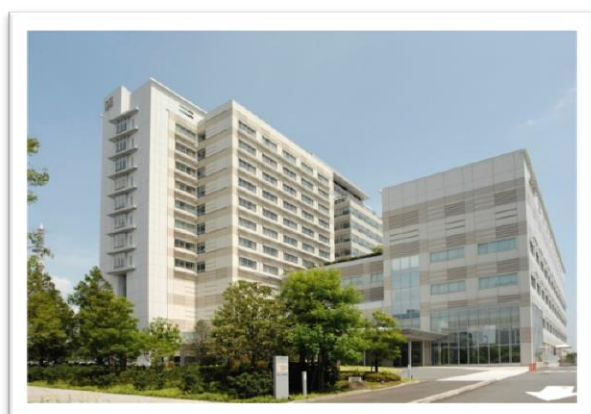


がん研ボランティア 活動報告書 (2012)



がん研有明病院
CANCER INSTITUTE HOSPITAL

(ボランティア運営委員会)

平成 24 年度 ボランティア活動 年間報告書

がん研有明病院のボランティア活動にご協力いただき、本当にありがとうございます。

平成 24 年度も皆さんのお力添えのおかげで、様々なボランティア活動を実施することができました。

がん研のボランティア活動には、コンサートでの演奏、ボランティアわかばの活動、他団体や企業の方の参加など、非常に多くの方に携わっていただき、がんと闘う患者さんやご家族に、安らぎの空間を提供することができました。皆さんの貴重なお時間を割いていただき、温かいお気持ちで活動にご参加いただきましたことに、心から感謝しております。

この一年間の活動を振り返り、今後も更に発展して、より良い活動に繋げていけるように、ここに「平成 24 年度 ボランティア活動年間報告」をお届けいたします。

ボランティア活動は仕事とは異なり、“お金”や“見返り”が絡むものではありません。「患者さんのために何かできることはないか」というボランティアの皆さんの気持ちで、自主的に行われているものです。ボランティア一人一人の力は小さいものかもしれませんが、一つ一つの積み重ねがとても大きな力となって、これまで30年以上もの間、がん研ではボランティア活動が継続してきています。

治療される患者さんやご家族に少しでも安らかな気持ちになっていただけるように、『決してやってあげるといふ姿勢ではなく、陰ながら…さりげなく…』を目標に今後も活動にご参加いただき、ボランティアの輪を拡げていきたいと思っております。また、活動への参加がボランティアの皆さんご自身にとっても、心豊かにする糧となりますように、願っております。

がん研有明病院 ボランティア支援室
ボランティアコーディネーター柴田かおり

がん研有明病院 ボランティアの目指すもの



- ・ 入院、通院されている患者さんが院内で快適に過ごすことができるように支援します
- ・ 患者さんが安心して治療できる環境づくりの担い手となります
- ・ 患者さん、ご家族と病院や社会との間をつなぐ架け橋となります
- ・ 入院生活に季節の風をもたらしめます
- ・ 院内のサービスの向上と充実につながるよう陰ながらサポートします

がん研有明病院ボランティア運営委員会

1. コンサート活動のご報告



【ホスピタルコンサート】

- 開催日時：毎月第3木曜日（17:00～17:40）
- 場 所：1階ホスピタルストリート
- 開催数：13回

月一回、ボランティア運営委員会主催で開催しているホスピタルコンサートには、今年度も多くの方にご支援をいただき、日頃から大変ご活躍の演奏者、アーティストの方にお越しいただきました。

今年度はホスピタルコンサートに加えて、世界的にご活躍のヴァイオリニスト、千住真理子さんをお迎えしてのスペシャルコンサートを開催したほか、大変珍しい楽器での演奏もありました。

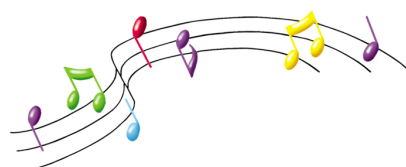
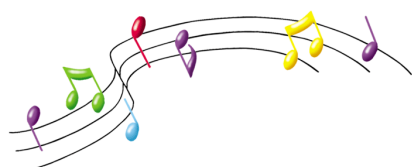
南米の民族楽器のアルパ、被災地の松の樹で作られたコカリナ、オートハープなど、普段なかなか聴くことができない貴重な楽器を目で見て楽しみ、その音色に癒され、穏やかなひとときを患者さんやご家族にお過ごしいただくことができました。

また、今回6回目と最多出演のヴォーカリスト鈴木重子さん、ピアニスト Wong Wing Tsan さんを始め、元宝塚歌劇団スターの春風ひとみさん、希城なつきさんによるクリスマスコンサートには、病院長もサンタクロース姿で登場して、会場を盛り上げました。

年明け最初のコンサートは、お正月にピッタリのお箏と尺八による「和」のコンサートを、そして2月は「世界の車窓から」でお馴染みのチェリスト溝口 肇さんをお迎えしてのチェロのコンサート、この他、ゴスペルグループやピアノデュオ、歌など、様々なジャンルの素晴らしいコンサートとなりました。

病院1階のホスピタルストリートには200席の椅子を用意しておりますが、毎回沢山の患者さんやご家族が聴きに来てくださり、『入院中なのにまるでコンサートホールに来たような気分を味わうことができました！』という大変嬉しいご意見も頂戴しました。コンサートの最後に、患者さんから演奏者さんへの花束贈呈をお願いしています。その際、フォトセンターの協力で記念撮影をしておりますが、このお写真を後日お礼状と共に患者さんにお送りしたところ、その患者さんやご家族から、大変嬉しいお返事のお手紙が度々ボランティア支援室宛に寄せられました。治療されている患者さんご家族に、ほんの少し楽しい時間と思い出づくりのお手伝いをすることができました。

ホスピタルコンサートの当日のレポートは、ホームページでもご紹介しておりますので、ぜひご覧ください。



♪ 4/19(木)「南米アルパの調べ」：アルパ・リブレ様



♪ 5/17(木)「JOYFUL GOSPEL コンサート」：ミキティー@VISTARI 様



♪ 6/11(月)「千住真理子スペシャルコンサート」：(ヴァイオリン) 千住真理子様
(ピアノ) 丸山 滋様



♪ 6/21(木)「Piano Duo コンサート」: 正木裕子様・小川喜代美様



♪ 7/19(木)「いのちの調べ」:(ヴォーカル) 鈴木重子様
(ピアノ) Wong Wing Tsan 様



♪ 8/23(木)「クラリネットコンサート」:(クラリネット) 櫻田はるか様
(ピアノ) 木下真央様



♪ 9/20(木)「小林あさよコンサート」:(ヴォーカル) 小林あさよ様
(ピアノ) 井出幸子様



♪ 10/18(木)「うたとぴあのコンサート」:(メゾソプラノ) 岩本久美様
(ピアノ) 北川恭子様



♪ 11/15(木)「ピアノデュオ美葉コンサート」: 江頭美保様・丸山葉子様



♪12/20(木)「Merry Smile Christmas！」：元宝塚歌劇団 春風ひとみ様・希城なつき様
Kパフォーミングアートスクールの皆さん



病院長の門田先生がサンタクロース姿でご挨拶しました。会場の患者さんやご家族はもちろんのこと、職員もサンタクロースが門田病院長だとは思ってもみなかったようです。先生から自己紹介があると、会場の皆さんの表情もにこやかになり、患者さんにはちょっとしたサプライズとなりました！



♪ 1/17(木)「初春の響き」:(箏) 長瀬淑子様・正木美津子様・小林名与郁様
(尺八) 長瀬建山様



♪ 2/21(木)「溝口 肇チェロコンサート」:(チェロ) 溝口 肇様
(ピアノ) 紺野紗衣様



♪ 3/21(木)「黒坂黒太郎コカリナコンサート」:(コカリナ) 黒坂黒太郎様
(歌・オートハープ) 矢口周美様





【BGM タイム】

- 開催日時：毎週火・金曜日（14:00～14:30）
- 場 所：1 階ホスピタルストリート
- 開催数：67 回

ホスピタルコンサートとは異なり、お座席の用意はありませんが、1 階ホスピタルストリートでは、週 2 回、BGM 感覚でお楽しみいただくコンサートを開催しています。このコンサートは気軽に演奏を聴いていただけるようにと、今年度から名称を「BGMコンサート」から「BGMタイム」に名称変更しました。2011 年 4 月から週 2 回の開催となり、開催時間も以前は 16:00 からのスタートでしたが、それを少し早めたところ、診察や検査の待ち時間に聴きにきてくださる方が多くなりました。

演奏が始まると、ピアノの音色に吸い寄せられるように、ホスピタルストリートには患者さんや付き添われるご家族が集まって来られます。また、入院患者さんも病棟から降りて来てくださいますし、ホスピタルストリートが吹き抜けになっているので、2 階からご覧になってくださる方もいらっしゃいます。演奏を聴いて涙ぐまれる方や一緒に口ずさむ方もおられ、『生演奏はいいですね！がんばる力が湧いてきました！』という嬉しいお声も届いています。音楽を通じて患者さんに Power を送ることができました。



【ミニコンサート】

- 開催日時：毎週火・金曜日（14:45～15:15）
- 場 所：12 階東病棟デイルーム
- 開催数：67 回

12 階東の緩和治療病棟でボランティアわかばのメンバーが毎週火・金曜日に開催しているお茶会に合わせてミニコンサートを開催して、病棟の患者さんやご家族に午後のひとときを楽しんでいただいています。演奏ボランティアのメンバーも毎回様々な曲を準備して、患者さんからのリクエストにお応えしたり、お誕生日の患者さんがいらした時には、一緒にバースデーソングを歌ったりと、アットホームな雰囲気のコンサートとなりました。

2. ボランティアわかば

新しい受け入れ体制でボランティアさんをお迎えして、2年目となりました。新体制最初の年に登録されたメンバーの皆さんのほとんどが活動を継続してくださり、更に今年度は12名の新しいメンバーをお迎えしました。前年度に続いて、江東区ボランティアセンターやインターネット上で募集を行い、病院からお近くにお住まいの方の登録が増えました。

各グループ活動も、「図書」「ソーイング」「折り紙を楽しむ会」「カードづくり」「外来案内」「お茶会」「がん情報コーナー」「コンサートサポート」と幅広い活動が行われ、また季節ごとのイベント開催時にはグループ活動の枠を超えて、日頃なかなか顔を合わせることのないメンバー同志でも力を合わせて取り組み、患者さんはもちろんのこと、病院スタッフにとっても心温まるイベントとなりました。

各活動での変化ですが、緩和治療病棟の活動である「火曜日のお茶会」、「金曜日の午後の会」が統合して、栄養管理部の協力を得て、2012年4月からは新しい「お茶会」として再スタートすることができました。個包装のお菓子をボランティア室で用意、食器類やコーヒー・紅茶・日本茶は栄養管理部で準備する体制となり、食品衛生の面からみても安心して実施できる活動となりました。

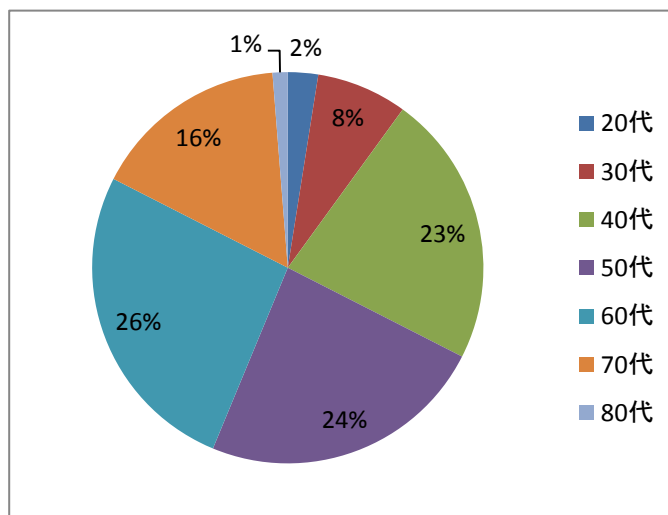
また、今年度は病院が9月をもって土曜日が休診となり、それに伴って、9月15日（土）をもって土曜日のボランティア活動が終了することとなりました。土曜日のメンバーの皆さんは、平日は仕事をされているお忙しい社会人の方がほとんどでしたが、お疲れのところを朝一で駆けつけてくださって、フットワークも軽く、パソコン作業なども積極的に行ってください、わかばの活動を支えてくださっていました。土曜日といえば、大変好評だった「カードづくり」の活動も休止となり、患者さん参加型の活動が減ってしまい、残念だというお声も届きましたが、その分は、木曜日の「折り紙」のメンバーが毎週様々な作品づくりを患者さんと一緒に実施してくれています。

尚、3月末をもって「がん情報コーナー」の活動は、活動メンバーの不足、患者さんからのご要望もこれまでとは異なり、医療に関する専門性の高いご質問もいただくことから、ボランティアのメンバーだけでは対応困難な面も出てきたため、活動を休止することとなりました。

①登録者数：80名（男性：10名、女性70名）※12名の新人ボランティアが登録

②登録者年代：平均年齢56.18歳

年代別	人数
20代	2名
30代	6名
40代	18名
50代	19名
60代	21名
70代	13名
80代	1名



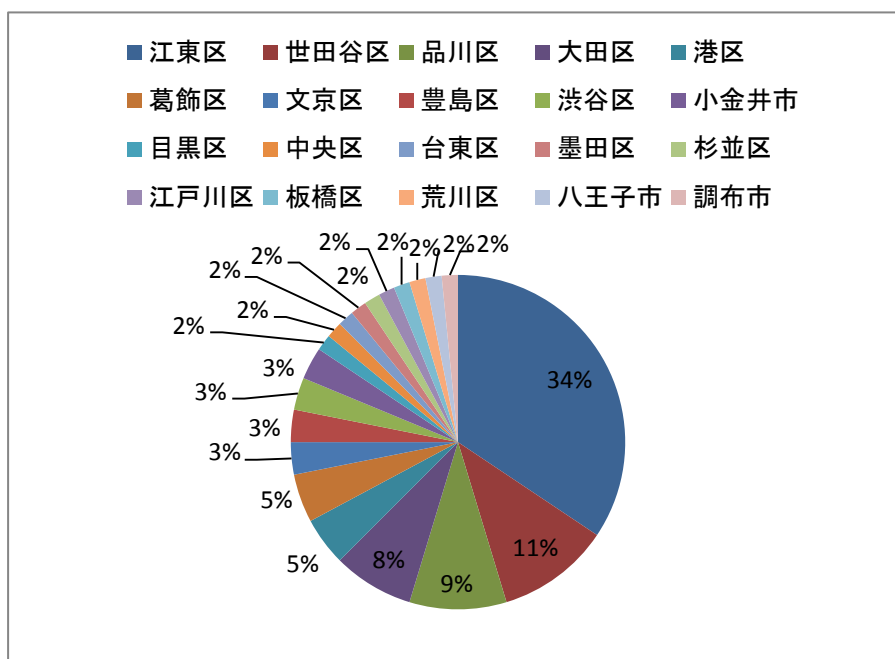
③住所別データ：病院がある地元、江東区にお住まいのメンバーが増えています。

自宅から病院まで、片道の所要時間 15 分～1 時間前後という方がほとんどです。
活動を継続するには、自宅からの距離、通いやすさもポイントとなります。

都道府県	東京都	埼玉県	千葉県	神奈川県	茨城県
人数	64 名	7 名	5 名	3 名	1 名

(都内の内訳)

区・市	人数	区・市	人数
江東区	22 名	荒川区	1 名
世田谷区	7 名	板橋区	1 名
品川区	6 名	江戸川区	1 名
大田区	5 名	杉並区	1 名
葛飾区	3 名	墨田区	1 名
港区	3 名	目黒区	1 名
渋谷区	2 名	台東区	1 名
豊島区	2 名	中央区	1 名
文京区	2 名	調布市	1 名
小金井市	2 名	八王子市	1 名



④当院での治療歴：当院で治療を受けた経験がない方が半数以上（無：47 名、有：33 名）となりました。江東区ボランティアセンターやインターネットで広くメンバー募集を実施したことにより、一般の方が積極的に活動にご参加くださるようになり、新しい風を運んで来ています。

⑤活動記録 (2012年4月～2013年3月)

月	活動 実日数	活動 延人数	活動総時間数	平均活動 時間数	実活動者数	1日平均 活動者数	活動率(%)
4月	22	161	686:28	4:15	63	7.00	92.65
5月	22	177	780:27	4:24	69	8.27	86.25
6月	23	199	869:17	4:22	67	8.91	83.75
7月	23	200	818:04	4:05	61	8.74	78.48
8月	17	121	533:26	4:24	54	7.12	67.50
9月	21	162	683:00	4:12	67	7.71	85.90
10月	23	176	793:12	4:30	59	7.87	75.64
11月	21	139	660:43	4:45	52	7.29	66.67
12月	17	149	700:34	4:42	56	8.88	71.79
1月	16	118	507:00	4:17	48	7.33	63.16
2月	19	122	551:06	4:31	45	6:42	56.25
3月	20	149	629:46	4:13	54	7.45	71.50
計/平均	244	1,873	8,213:03	4:23	57.92	7.24	74.96

(※10月以降は土曜日休診に伴い、土曜日の活動が終了したため、活動率が低下しています)

◆参加日数：50日以上（5名）、40日以上（8名）、30日以上（15名） ※最高：83日

◆参加時間数：300時間以上（4名）、200時間以上（5名） ※最高：389時間

⑥各グループ活動

図書	寄贈者数	564名の方よりご寄贈いただきました
	寄贈本冊数	7,181冊（内、処分617冊と綺麗な本のご寄贈が増えました）
CD文庫	貸出件数	35件
ソーイング	払い出し件数	1,412件（尿瓶キャップ1,208個、個別オーダー110個）
折り紙	参加人数／開催数	239名/46回
カードづくり	参加人数／開催数	43名/10回
お茶会	参加人数／開催数	患者さん：822名、ご家族お見舞いの方：1,000名/91回

★ペットボトルキャップの回収：がん研では環境施設サービス課が中心となって、ペットボトルのキャップを回収し、世界の子どもたちにワクチンを提供する活動に協力しています。ペットボトルのキャップ1kg=400個、800個で一人分のワクチンが購入できます！400個が焼却されると3.15kgの二酸化炭素が発生し、エコにもつながります！ボランティア室にも回収BOXを置いて、年間で3kg分のキャップ集めて協力しました。



⑦イベント：今年度も季節に合わせて様々なイベントを企画して、院内に季節の風を運びました。
イベント開催の時は、普段は活動日や活動内容が違うためになかなか顔を合わせる機会がないメンバー同志が集まりますが、力を合わせて取り組み、患者さんやご家族に喜んでいただきました。

◆五月人形展示（4/23～5/7）

前年度に院内に展示したひな人形をご覧いただいた患者さんより、兜を一つ寄贈していただきました。今年度は1階ホスピタルストリートに二つ、12階東の緩和治療病棟デイルームに一つ、合計三点の五月人形を飾り付けしました。



◆七夕笹飾り付け（6/27～7/9）

今年も協力企業さんのお力添えにより、1階ホスピタルストリートに七夕の笹を設置しました。毎年恒例の短冊づくりも新人ボランティアさんが中心となって作成してしました。回収された短冊は過去最高の2,252枚にもなり、富岡八幡宮にお焚き上げをお願いしてきました。



◆クリスマスカードづくり（9月～12月）

クリスマスに入院される患者さんへ、担当の先生や看護師からクリスマスカードのプレゼントをしています。そのカードはすべてボランティアのメンバーの手作りです。入院患者さん全員分800枚ものカードを一つ一つ手作業で作成するには、3ヶ月近くかかりましたが、クリスマスに患者さんの手元へ届けられました。



◆クリスマスツリー展示（11/26～12/26）

1階ホスピタルストリートに3つのクリスマスツリーを展示しました。この大きなクリスマスツリーはオーナメントも含めて、すべてご寄贈いただいたものばかりです。また、協力企業さんのお力添えで、2階エスカレーター横に生のモミの木のクリスマスツリーと鮮やかなポインセチアが患者さんをお迎えしました。



◆ボランティアSHOP（12/7）

今回で3回目の開催となり、大盛況のSHOPでした。メンバーのご家族やお友達の方、また、昨年のボランティアSHOPでお買い物を楽しんでくださった、という患者さんも手作り品をご寄贈くださり、ボランティアの輪がまた一つ拡がり、メンバーにとっても非常に励みになる活動となりました。

*売上：**414,200円**（昨年：472,200円、一昨年：320,700円）

*来客数：345名（昨年：305名） *販売数：1,153点（昨年：1,033点）



◆ひな人形の展示（2/18～3/4）

五月人形と同じく、お内裏様とお雛様を一組ご寄付いただき、今年は1階ホスピタルストリートだけでなく、12階東緩和治療病棟のデイルームにも展示しました。お雛様をご覧になった患者さんより、「とても心がなごみます」という嬉しいお声が届きました。



3. 外部団体受け入れのご報告



【スヴェンソン様カットボランティア】

- 開催日時：7/24（火）、1/22（火）
- 場 所：各階洗髪室

スヴェンソン池袋サロンの美容師の皆さんが、美容室の定休日を利用して、訪問してくださいました。7月は23名、1月は24名の入院患者さんに無料でシャンプーとカットをしていただきました。



【東京ガス様サンタプロジェクト】

- 開催日時：12/20（木）
- 場 所：病室

サンタクロースに扮した東京ガス社員の皆さんが病室を訪問して、一年で一番にぎやかなクリスマスの時期に入院されている患者さんを励ましたいと、患者さんお一人ずつクリスマスプレゼントを手渡ししてくださいました。毎年お越しいただき、今回で10回目のクリスマスイベントとなりました。



【科学技術館様・山梨県立科学館様 プラネタリウム特別上映会】

- 開催日時：10/27（土）
- 場 所：1階ホスピタルストリート

今回初の試みとなりましたプラネタリウム上映会は、1階ホスピタルストリートに専用ドームを設置しての大きなイベントでした。お申込みいただいた50名近い患者さんやご家族に、星空をご覧いただきながら、『ほしにむすばれて』という星や宇宙をテーマにした詩の朗読を聴いていただきました。

4. 活動費のご報告

① ボランティア運営委員会活動費

学術研究費より、前年度にプラス 50,000 円された、年間 700,000 円の活動費が支給されました。活動別で下記の通りの支出となり、ボランティア運営委員会にて承認されました。

区分	活動別	予算	支出	差額	備考
コンサート	ホスピタルコンサート BGM・ミニコンサート	50,000	82,666	-32,666	御礼状、写真CD、演奏ボランティア用お茶菓子、POP材料
外部団体受け入れ	カットボランティア& サンタプロジェクト	10,000	15,334	-5,334	お茶菓子、プラネタリウムイベント
わかば	図書	30,000	30,167	-167	カバーかけ用備品、欠巻本、テプラテープ
	ソーイング	80,000	30,992	49,008	生地、糸、マジックテープなど
	折り紙会	10,000	12,833	-2,833	折り紙作品材料(患者さん参加分材料、試作)
	カード作り	0	336	-336	9月末で活動終了
	各種イベント	250,000	254,722	-4,722	
	(内訳)七夕	0	3,000	-3,000	七夕短冊お焚き上げ初穂料
	(内訳)Xmasカード	50,000	36,597	13,403	Xmasカード材料
	(内訳)SHOP	100,000	83,121	16,879	ボランティアSHOP材料
	(内訳)懇親会	100,000	132,004	-32,004	懇親会
外来医事課サポート	外来案内	5,000	2,418	2,582	掃除用具、ホッカイロ(防寒対策用)
緩和ケア病棟サポート	お茶会	100,000	98,270	1,730	コーヒー・紅茶・お茶・コンディメント類(栄養管理部発注、支払いはボランティア活動費より)、個包装のお菓子を購入
患者支援センターサポート	がん情報コーナー	5,000	0	5,000	支援センターにて発注のため支出なし
ボランティア活動全般	雑費・消耗品	160,000	172,174	-12,174	プリンターインク・文房具類・お茶など、VC研修会費
合計		¥700,000	¥699,912	88	経理課へ返金

尚、雑費・消耗品費の中には、「Wish List」で集めれば購入不要なものもあります。ご自宅に眠っている品物はありませんか?ご提供いただける品物がありましたら、ぜひお持ちください!!引き続き、皆様のご協力を宜しくお願いいたします。

～Wish List～

- | | | | |
|---------|--------|----------|-------------|
| 【ソーイング】 | *木綿の生地 | *キルティング | *刺繍糸 |
| 【文具類】 | *色画用紙 | *書き損じはがき | *蛍光ペン |
| 【日用品】 | *食器用洗剤 | *スポンジ | *石鹸(ハンドソープ) |
| | *ビニール袋 | *紙袋 | *ポケットティッシュ |
| 【食品】 | *コーヒー | *紅茶 | *お茶 |

Volunteer Annual Report (2012)

②ボランティア図書買い取り

多数の寄贈本をいただくようになり、病棟や外来、ボランティア室ストック用本棚のキャパシティーをオーバーしたため、委員会での了解を得て寄贈本をブックオフへ買取依頼に出しています。買取金は全額を「ボランティアわかば募金」に募金し、金額がまとまった時点でがん研へ寄付しています。

No	日付	箱数	書籍		コミック		CD、DVD		その他		合計		値段がつかなかった数
			冊数	金額	冊数	金額	枚数	金額	冊数	金額	冊数	金額	
1	4月10日	3箱	103	4,238	47	615					150	4,853	67
2	5月9日	2箱	126	5,140	16	590					142	5,730	28
3	5月21日	3箱	49	3,752	18	724	20	1,005			87	5,481	57
4	6月12日	3箱	87	4,811	63	1,674					150	6,485	38
5	6月29日	3箱	198	3,821	33	1,261					231	5,082	28
6	7月11日	3箱	86	2,723	8	330					94	3,053	67
7	8月2日	3箱	105	3,623	64	2,437					169	6,060	56
8	8月29日	4箱	139	5,001	81	1,924					220	6,925	82
9	9月14日	3箱	46	2,819	66	2,872					112	5,691	83
10	9月25日	4箱	107	1,693	35	983					142	2,676	61
11	10月12日	3箱	87	4,141	48	2,028					135	6,169	42
12	12月3日	4箱	115	5,502	70	2,961	7	4,400			192	12,863	94
13	12月18日	3箱	152	7,087	25	895					177	7,982	27
14	12月27日	3箱	46	1,123	128	2,622	3	4,047			177	7,792	30
15	1月29日	3箱	64	3,684	71	1,023	1	30			136	4,737	36
合計											2,314	¥ 91,579	796

③ボランティアわかば募金：177,402 円

ボランティア室内でお預かりしているブックオフ買取金、ボランティアさんからの募金総額です。

5. ボランティアわかば寄付金のご報告

ボランティア SHOP の売上や図書の買取、その他ボランティアの皆さんからの募金より、今年度も500,000 円をがん研へ寄附することができました。ご協力、ありがとうございました。

ボランティアわかば寄附金報告

No	年	月日	金額	寄附先	備考
1	2009	7月6日	¥100,000	新有明特別募金	ボランティア室わかば募金より
2	2009	12月21日	¥134,500	手術室募金	ボランティアバザー(職員&ボランティア対象)
3	2010	10月16日	¥100,000	がん研究医療推進募金	ボランティア室わかば募金より(わかば活動開始5周年記念)
4	2010	12月16日	¥320,700	がん研究医療推進募金	ボランティアチャリティーSHOP(初の手作りSHOP)
5	2011	10月18日	¥100,000	高度医療基金整備募金	ボランティア室わかば募金より(ブックオフ買取り他)
6	2011	12月22日	¥500,000	がん研究医療推進募金	ボランティアSHOP
7	2012	12月14日	¥500,000	ボランティア寄付金	ボランティアSHOP、ボランティア室わかば募金より(ブックオフ買取り他)
合計			¥1,755,200		

6. 交流会・懇親会のご報告

ボランティアのメンバー同志、また職員とも交流する機会を数回設けることができました。

まずは、5月10日の新人ボランティアさんをお迎えしてのオリエンテーション、研修会の終了後に開催した交流会では新しく登録されたボランティアさんが安心して活動に参加できるように、先輩ボランティアさんが温かくお迎えしてくれました。30時間のトレーニングを終えた新人ボランティアさんは、終了後に打ち上げの会を開催して、同期生の結束を強めていました。

また、土曜日の活動終了に伴って、9月15日の活動最終日には平日参加のボランティアさんも参加してのランチ会も行い、活動終了を惜しみながらも、別の形でがん研のボランティア活動を支えてくださるとい大変嬉しいお話しもして下さっていました。

12月20日のクリスマスイベント終了後には、日頃のボランティア活動への感謝の気持ちを込めて、がん研のボランティア活動に関わっていただいた皆さんをお招きして、病院職員とのクリスマス懇親会を開催しました。草刈理事長を始め、名誉院長の武藤先生、石田常務理事、病院長の門田先生や副院長の榮木看護部長など幹部スタッフも参加して、病院からボランティアの皆さんへの感謝のメッセージをお伝えしました。

(クリスマス懇親会)





**一年間、ご協力いただき、本当にありがとうございました。
どうか今後も皆さんのお力を貸してください！！
宜しくお願いいたします。**